

自然とふれ合おう！ 笠野の森

笠野小の校舎の裏には「笠野の森」があります。笠野小の全校児童が、他の学校ではできない、自然とふれ合い親しむ体験をしています。みなさんも森と友達になってみませんか。

笠野の森



夏の笠野の森に入ると、緑の別世界が広がります。野生の動物や野鳥が生息している気配が感じられます。春には鳥のきれいなさえずりが聞こえ、冬には雪の上に、動物の足跡を見つけることもできます。

森での活動



月に一回、「自然ふれあいタイム」という活動があります。木の枝にロープを結んでターザンごっこをして遊んだり、見つけた木の実を使って図工の時間に作品を作ったりします。

「探鳥会」では、野鳥の会の先生をお招きして、森に住む野鳥について学習します。鳴き声を手がかりに野鳥を探し、セグロセキレイなど色々な種類の野鳥がいることがわかりました。

森の役割



出典：ENJOYアウトドア
<http://soreike-outdoor.com/inosisi-tabekatal>

森は新鮮な空気をつくり、水をたくわえて地下水として私達にもたらします。木々のたくさんの根はどしゃくずれから山を守ります。葉を繁らせ実をつけ、自然に生きる野生動物達の命も守っているのです。

編集後記

笠野の森の存在が当たり前のようになり、毎日の学校生活を送っていました。今回、このパンフレットを作った。笠野の森が私達にとって身近であり、そして特別な存在であることに気づきました。笠野の森のすばらしさを再確認するよい機会になりました。



(担当) や・よ